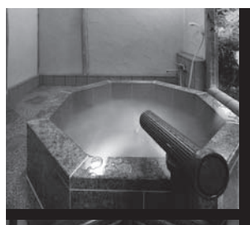
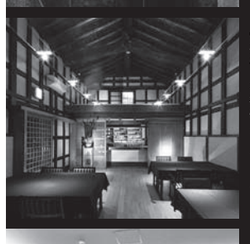
風雅の宿 長生館
鎮守の森の花まつり

開湯677年の歴史
全国トップレベルのラジウム含有量を誇る名湯。
◆越後随一、
1,000坪の庭園大露天風呂
日本有数のラジウム含有量を誇る名湯で体の中と外から健康に

様々な癒しの空間



茶室風伏切露天風呂 森の癒し湯
森の中にあるラジウム鉱石を使った檜風呂です。健康に良い杉の温泉とラジウム鉱石の効果で心身共に癒されます。



二次会処 サロン蔵
蔵をイメージした造りで、おしゃれに落ち着いた雰囲気を味わえる二次会処です。野菜をじっくり煮込んだ手造りスープが自慢のラーメンや新潟県内の地酒を各種揃えております。

時遊空間 風の庭
ロビーに繋がる多目的施設です。庭園を眺めながら日中はコーヒー、夜はお酒などをお楽しみいただけます。また、展示会や演奏会などのイベントも開催予定です。

お食事処 水響
大きな窓からは庭園の緑や池滝が望めるレストランスタイルの会食場です。ご夕食ご朝食ご昼食時のそれぞれに表情を変える季節の庭園を眺めながらリラックスしてお食事を存分にお楽しみいただけます。

ウッドテラス
四季折々の風情を醸し出す、四千坪の大庭園を眺めながら寛ぎのひとときを。庭園内を散策すれば、森林浴とラドン浴の効果をご一緒に得られます。

健康ビジネス連峰政策
「健康・福祉・医療」のニーズに応じた新潟県産業のイノベーション

新潟県／五頭温泉郷・村杉温泉
政府登録国際観光旅館
風雅の宿 長生館
新潟県阿賀野市村杉温泉〒959-1928
TEL.0250-66-2111　FAX.0250-66-2151
URL　http://www.chouseikan.co.jp
E-mail murasugi@chouseikan.co.jp

◆五頭山麓の四季をあるがままに映しだす四千坪の大庭園 四季折々の風情が豊かな庭園で森林浴とラドン浴を

JTB旅ホ連特集

最優秀施設は品プリ

るるぶトラベル表彰で

JTBグループのネット販売「るるぶトラベル」での優秀宿泊施設の表彰などが行われる「るるぶトラベル　感謝の夕べ」が8日、大阪市天王寺区のシェラトン都ホテル大阪で開かれた。最優秀施設には品川プリンスホテル（東京）が選ばれた。

表彰式の冒頭、今井敏行i・JTB社長は「るるぶトラベルは開設5年で年間4300万人が訪れるサイトになった。11年のJTBの宿泊販売は3200億円前後、そのうち20%の645億円がネット販売。15年までにネットで1500億円が目標だ。12年度はるるぶトラベルの販売で259億円、会員で340万人を目指す」と宣言した。

旅館部門（販売額1位）はホテル浦島（和歌山）。エリア別（首都圏除く）では、北海道＝ホテルルートイン札幌駅前北口▽東北＝アパヴィラホテル▽北関東＝鬼怒川御苑▽甲信越＝軽井沢プリンスホテル▽東海＝ニューフジヤホテル▽北陸＝加賀屋▽近畿＝大阪新阪急ホテル▽中国＝ホテルグランヴィア広島▽四国＝ことひら温泉琴参閣▽九州＝博多グリーンホテル2号館▽沖縄＝ザ・ビーチタワー沖縄。

ほかにも、ヤフートラベル部門、ヤフービジネストラベル部門、小規模施設販売額部門など部門ごとに表彰が行われた。

連合会も改革

九州の西田会長

JTB協定旅館ホテル連の九州支部連合会（443会員）は16日、佐賀県嬉野市の和多屋別荘で12年度通常総会を行った。西田友行会長＝写真＝は「今年はJTB旅ホ連の将来改革のスタートの年。本部の中期課題検討推進プロジェクトの結果を見ながら九州支部連合会も改革を検討していく」と方針を語った。JTBからの「4つのお願い」にも協力し、宿泊販売目標の九州域内283億円の達成を目指していく。

旅ホ連名誉会長でもある野口和義JTB九州社長も登壇し、「昨年から進めている地域交流ビジネスの効果で、店頭社員には多くの情報が集まってきている。もっと店舗を強化していきたい。国内商品改革で、着地をいかに強くしていけるかも重要だ」と述べた。

来年度の総会は鹿児島県で行う予定。

中期課題を検討

西日本の中田会長

JTB協定旅館ホテル連盟の西日本支部連合会（929会員）は17日、JTBの全国キャンペーン「日本の旬　瀬戸内・山陰」が展開中の岡山市のホテルグランヴィア岡山で12年度通常総会を開催。中田力会長は「今年、連合会内の各支部の宿泊客は順調に推移している。より効率的な旅ホ連活動を行うために中期課題検討プロジェクトを立ち上げ研究を始める」とあいさつした。

名誉会長でもある日比野健JTB西日本社長は「山陰地区や和歌山が厳しい」などと現状を語ったうえで、「12年度の宿泊販売は1・8%増の716億円を目標とした い」と意欲を示した。

来年の総会は京都市の京都ホテルオークラで開催される。

九州観光推進協も総会

JTB九州と宿泊施設や観光施設、交通事業者などで作るJTB九州観光ネットワーク推進協議会（659会員）の12年度通常総会も開かれた。

野口会長（JTB九州社長）は「11年度は震災の影響があったが、九州新幹線全線開業、九州内の海外航空路線の大幅増便などのトピックスがあり、大きな成果を得た。これも会員の協力のおかげ」と謝意を示した。

JTB 11年度連結

経常は127億円

震災影響するも利益確保

JTBは25日、11年度（11年4月～12年3月）のグループ連結決算を発表した。東日本大震災や原発事故の影響により大幅な減収減益を見込んでいたが、「復興が進み、需要が早期に戻ってきた」（田川博己社長）ことで、夏以降、売り上げが回復し、売上高は1兆1370億円と前期比2・5%減にとどまった。経費削減にも取り組み、経常利益は72・2%増の127億円、当期純利益では33・7%減の33億円を確保した。

連結対象会社数は国内84社、海外81社、持分法適用会社18社を合わせて183社。3月末の従業員数は2万5379人。営業利益は38・5%増の113億円だった。

国内旅行全体の売上高は1・4%減の5166億円となった。第1四半期までは東北・関東方面を中心に苦戦したが、通期の九州新幹線効果により九州方面が好調だったほか、東北新幹線の青森延伸効果や観光による被災地応援の気運も徐々に高まり、下期以降東北方面も回復。また、東北地方の復興応援関連ツアーや夏季節電対策の避暑地での長期滞在プランも好調に推移した。

海外旅行の売上高は0・2%減の4555億円。訪日旅行は29・7%減と大きく下回った。

ウェブ販売の取扱額は、15・0%増の1221億円と大幅に伸びた。

13年度業績は売上高で前期比3・5%増の1兆1765億円、経常利益で44・9%減の70億円、当期純利益で40・2%減の20億円を見込む。

日比野常務が専務に

JTB、新役員を内定

JTBは25日の取締役会で、日比野健常務の代表取締役専務昇任など6月29日からの役員人事を内定。日比野氏はグローバル事業とJTB総合研究所社長を担当する。

田川博己社長と佐々木隆会長、日比野専務による代表取締役の3人体制で経営体制を強化するとともに、一部経営陣の若返りを図り、中期経営計画「JTBニューディパーチャー2011」と13年度からの中期経営計画を強力に推進する。

常務には、末永安生取締役と高橋広行取締役が昇任するとともに、川村益之JTB法人東京社長が就任。新保稔・人事企画部長と大谷恭久・旅行事業本部長が取締役に。山村晋一氏（公益財団法人日本交通公社総務部長）と原口宰氏（東日本旅客鉄道常務）が非常勤取締役に就く。

井本博幸専務、野口英明常務、高木洋彦取締役、萩本健二非常勤取締役、見並陽一非常勤取締役の5人が退任。監査役は石川尅巳氏の退任に伴い、井本氏が就任する。

◎JTBグループ会社役員人事（6月1日付人事異動に伴うもの）

JTB代表取締役専務、JTB総合研究所社長（JTB常務取締役兼執行役員、JTB西日本社長）日比野健▽JTB常務取締役兼執行役員、JTB西日本社長（JTB取締役）高橋広行▽JTB執行役員、JTB商事社長（日本健康開発財団理事長）菊田薫▽JTB総合研究所代表取締役常務事業本部長兼管理部長（JTB能力開発社長）渋谷正光▽ジェイアイ傷害火災保険取締役（JTB取締役）高木洋彦▽日本健康開発財団理事長（日本健康開発財団調査役）栗原茂夫▽JTB能力開発代表取締役（JTB能力開発取締役）井村晃之▽JTB総合研究所常務取締役統括主席研究員（ツーリズム・マーケティング研究所社長）高松正人▽退任＝JTBグローバルマーケティング&トラベル社長・深川三郎▽同＝JTB商事社長・後藤悟▽同＝ツーリズム・マーケティング研究所取締役・中根裕【JTB総合研究所】6月1日付出向事業本部企画調査部長（ツーリズム・マーケティング研究所出向調査役、新体制設立準備従事）波潟郁代▽出向事業本部コンサルティング部長（JTB出向経営企画部調査役、JTB総合研究所設立準備プロジェクト事務局長）小里貴宏▽出向事業本部コンサルティング部営業企画室長（ツーリズム・マーケティング研究所出向マーケティング事業部主席研究員）加藤典嗣▽事業本部コンサルティング部JTBグループ戦略チームマネージャー（ツーリズム・マーケティング研究所マーケティング事業部主席研究員）若原圭子▽出向事業本部コンサルティング部調査・コンサルティングチームマネージャー（ツーリズム・マーケティング研究所出向マーケティング事業部主席研究員）篠崎宏

B交流に関するシンクタンク

JTB「総合研究所」を設立

JTBは6月1日、交流文化事業を強力に推し進めるため、「交流」にかかわる調査、研究を行うシンクタンク「JTB総合研究所」を設立する。社長には日比野健常務が就任する。

ツーリズム・マーケティング研究所の社名を変更し、その事業を継承。従来の旅行や観光の概念や価値観を超えて、交流に力点を置く。

「単なる人的な交流だけではなくて、『モノ』や『コト』の新しい流れを作る。国民生活に必要な福祉、医療、教育、環境といった問題にも取り組んでいきたい。ツーリズム産業への期待が高まっているなかで、その裏づけを作る役割」と田川JTB社長。

浅草ビューホテルでは客室やレストラン・宴会場から東京スカイツリー®がご覧になれます。

がんばろう！日本。
祝 開業！東京スカイツリー®

TOKYO SKY TREE®
Friendship Hotel
浅草ビューホテルは
東京スカイツリー®
フレンドシップホテルです。

くつろぎは、まごころから。
ビューホテルズ

浅草ビューホテル

ビューホテルズは、ただいま17ホテル。
ビューホテルズは、国際規模のシティホテルからリゾートホテルまで、国内に17のチェーンホテルを繰り広げています。各地の魅力を活かしたホテルで、ごゆっくりおくつろぎください。

秋田ビューホテル（秋田県秋田市）
郡山ビューホテル（福島県郡山市）
郡山ビューホテルアネックス（福島県郡山市）
福島ビューホテル（福島県福島市）
平ビューホテル（福島県いわき市）
高崎ビューホテル（群馬県高崎市）
那須高原ホテルビューパレス（栃木県那須郡）
グリーンパール那須（栃木県那須郡）
成田ビューホテル（千葉市成田市）
ホテルプラザ菜の花（千葉市中央区）
ぎょうけい館（千葉県銚子市）
伊良湖ビューホテル（愛知県田原市）
岡山ビューホテル（岡山県岡山市）
ホテルグランビュー沖縄（沖縄県那覇市）
ホテルグランビューガーデン沖縄（沖縄県豊見城市）
ホテルグランビュー石垣（沖縄県石垣市）